| | 科目名 | メディア研究1 | | | | | | 年度 | 2024 | |
|---|-------|---------------------------------------|---------|---|-----|--------------|-----|----|------|----|
| | 英語科目名 | Media Studies 1 | | | | | | 学期 | 後期 | |
| | 学科・学年 | マンガ・アニメーション科 マンガコース・アニメーションコース 1年次 | 必/選 | 必 | 時間数 | 60 | 単位数 | 4 | 種別※ | 演習 |
| Ī | 担当教員 | 井上篤史 | 教員の実務経験 | | 有 | 実務経験の職種マンガ制作 | | | | |

【科目の目的】

作品を作ることと、作品に触れてそれについて考察したり語ったりすることは地続きです。「あの構図がよかった」「あの展開に感動した」と語ること、考えることは、自らの作品制作力を著しく押し上げます。本授業では、新旧様々な作品に触れ、新しい世界を知ることを目的としています

【科目の概要】

個人的な映像作品制作に必要な技法や知識を学び、創造性や表現力を養います。特に最新の作品の鑑賞を通して、新しい感性を涵養します。

【到達目標】

作品制作に必要な技法や知識を身に付け、創造性や表現力を養うことができます。また、作品を分析することで、自分自身の作品制作に役立てることができます。これにより、より独創的で高品質な作品制作を目指します。

【授業の注意点】

教室にて作品を鑑賞し、解説を聞いたのちに自分で考察をまとめることで、自ら考える力を養い、自己主導的な学習を促します。また、考察をまとめることで、作品に対する理解が深まります。

| 評価基準=ルーブリック | | | | | | | | |
|-------------|---|--|---|--|--|--|--|--|
| ルーブリック | レベル3 | | レベル 2 | | レベル1 | | | |
| 評価 | 優れている | | ふつう | | 要努力 | | | |
| 到達目標 A | クリエイティブな問題解 決能力を持ち、柔軟に対 応する能力を身につけ、 制作活動に活かせる | | クリエイティブな問題解 決能力を持ち、柔軟に対 応する能力を身につける | | クリエイティブな問題解 決能力を持ち、柔軟に対 応する能力が不足してい る | | | |
| 到達目標 B | 作品をポートフォリオと してまとめ、自己ブラン ディングを行うことがで きる | | 自己ブランディングを行 うことができ、就職に向 けて準備を進める | | 自己ブランディングを行 うことができない | | | |
| 到達目標 C | プロジェクトの進行状況 を把握、タスクを効率的 に遂行する能力を身につ け、制作に応用できる | | プロジェクトの進行状況を把握、タスクを効率的 に遂行する能力を身につ け、制作に応用できる | | プロジェクトの進行状況を把握、タスクを効率的 に遂行する能力が十分で はない | | | |

【教科書】

適宜、スライドなどで資料を提示します。

【参考資料】

参考書・参考資料等は授業中に指示する。

【成績の評価方法・評価基準】

日本語でレポートをまとめるため、最低限の文章力が必要になります。最低でも200字以上は記述して提出してください。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

| | 科目名 | メディア研究1 | | | | 20 |)24 |
|------|---|------------------------------------|---------------------|---------------------|-------------|------|------|
| 英語表記 | | Media Studies 1 | | | 学期 | 後 | 期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標=修得するスキル | | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | 映像作品の基本的な要素 | 映像の要素を学ぶ | 1 映像作品鑑賞 映像の要素を理解する | | | 3 | |
| 2 | 映像作品の表現手法について学ぶ。 | 映像の表現手法を学ぶ | 1 映像作品鑑賞 | 表現手法を理解する | | | |
| 3 | 物語の基本構成について の理解を深め、ビート シートと3幕構成を使っ て物語を作成することが できる。 | 1 映像作品鑑賞 物語を作成できる 物語を作成 | | | | 3 | |
| 4 | キャラクターについ て学ぶ。主人公、敵 役、脇役、助け手、 メンターについて。 | 1 映像作品鑑賞 キャラクター特性を理解する キャラクター設定 | | | | 3 | |
| 5 | ストーリーボードについ て理解を深め、ビート シートと組み合わせて物 語を作成することができ る。 | フストーリーボード | | | | 3 | |
| 6 | 登場人物の心理描写 について理解を深 め、物語の魅力を高 めることができる。 | 1 映像作品鑑賞 物語の魅力を高められる | | | | 3 | |
| 7 | ダイアログについて 理解を深め、キャラ クターの個性を表現 することができる。 | ダイアローグを把 | 1 映像作品鑑賞 | キャラクター個性を表現できる | | 3 | |
| 8 | 背景について理解を 深め、物語の世界観 を表現することがで きる。 | | | | | 3 | |
| 9 | ジャンルについて理 解を深め、作品のコ ンセプトを明確化す ることができる。 | 作品コンセプトの | 1 映像作品鑑賞 | 作品コンセプトを明確化できる | | 3 | |
| 10 | モチーフについて理 解を深め、作品の世 界観を表現すること ができる。 | | 1 映像作品鑑賞 | モチーフについて理解できる | | 3 | |
| 11 | 語り口について理解 を深め、読者や視聴 者に情報を伝える方 法を考えることがで きる。 | 情報を伝える方法を把握する | 1 映像作品鑑賞 | 語り口について理解できる |)口について理解できる | | |
| 12 | 物語の構成や登場人 物の設定について学 ぶ。 | | 1 映像作品鑑賞 | 物語構成を理解できる | 2語構成を理解できる | | |
| 13 | 物語をより魅力的 に、効果的に表現す る方法を習得するこ とができる。 | | 1 映像作品鑑賞 | 物語を効果的に表現する方法を理解できる | | | |
| 14 | クリエイティブな発想法 について学び、アイデア 出しやストーリー構成な どの創造的な制作手法を 習得することができる。 | クリエイティブな 発想方法 | 1 映像作品鑑賞 | 発送法を明確化できる | | | |
| 15 | 今まで学んだことを踏ま え、作品を分析する。物 語の解釈や評価、ストー リーの分析などについ て。 | ストーリー分析を作品作りに活かす | 1 映像作品鑑賞 | ストーリー分析ができる | | 3 | |

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等